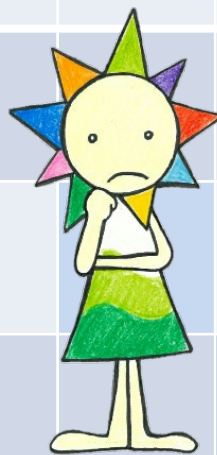


インクルDB

「合理的配慮」実践事例データベース

なかなか伝わらない・・・。

落ち着きがない・・・。



合理的配慮
とは？



研修の材料がほしい・・・。

そんな時には、すぐ検索！

困っているみたい・・・。

インクルDB



590事例
(2024年3月現在)

インクルDB
を活用した
研修例

研修会
での活用方法
も紹介してい
ます

インクルDBについて

本サイトには、大きく3つのコンテンツがあります。

①「合理的配慮」実践事例データベースは、民間事業者の「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」において取り組まれている実践事例について検索するシステムです。

②「研修コーナー」では、保護者・市民向け・学校向けの「インクルーシブ教育システム構築の研修」を行っています。

③「関連情報」では、インクルーシブ教育システム構築に関連する様々な情報を掲載しています。



「合理的配慮」実践事例データベース

実践事例データベース

＜実践事例データ＞計 590件

[【事例を絞り込む】検索条件の絞り込み](#)

[【インクルDBリリースノート】](#)

NEW [「インクルDBセミナー」のページ](#)

こちらに掲載されたセミナーの動画を視聴することができます。

インクルDBを活用した研修例

インクルDBを活用した研修等を実施しています。

ご参考になさってください。

教育委員会、教育センター等にて実施した研修例に「令和5年度「特別支援教育推進委員会（埼玉県教育委員会事務局）」を掲載しました。

関連情報

法令・通知・通知等

法令、通知や関連情報の掲載など

NEW 関連する法令、通知、第4期教育推進基本計画に関する情報を掲載しました。

Q&A

インクルーシブ教育システム構築に関する保護者向けのQ&Aを公開しました。

研究報告・リンク

論文に関する情報、資料に関する情報など



「合理的配慮」実践事例データベースの使い方

事例のダウンロード画面

検索はキーワードを入力してください。

【Ⅰ】対象児童生徒等の障害種

☐ and ☒ or

☒ 視覚障害 [19]

☐ 聴覚障害 [42]

☐ 知的障害 [142]

☐ 肢体不自由 [56]

☐ 病弱・身体虚弱 [26]

☐ 言語障害 [31]

☐ 自閉症 [173]

☐ 情緒障害 [45]

☐ 学習障害 [92]

☐ 注意欠陥多動性障害 [97]

☐ 全て選択/全て解除

【Ⅱ】対象児童生徒等の障害の程度（学校教育法施行令第22条の3）

☒ 該当 [159]

☐ 非該当 [75]

【Ⅲ】対象児童生徒等の在籍状況等

☐ 幼稚園 [23]

☐ 小学校（通常の学級） [63]

☐ 小学校（通常の学級・通級による指導） [78]

☒ 小学校（特別支援学級） [119]

☐ 中学校（通常の学級） [57]

☐ 中学校（通常の学級・通級による指導） [41]

☐ 中学校（特別支援学級） [28]

☐ 高等学校 [42]

☐ 中等教育学校 [0]

☐ 特別支援学校（幼稚園） [1]

☐ 特別支援学校（小学部） [35]

☐ 特別支援学校（中学部） [15]

☐ 特別支援学校（高等部） [10]

【Ⅳ】対象児童生徒等の学年

☐ 年少 [5]

☐ 年中 [4]

☐ 年長 [15]

☒ 小1 [40]

☐ 小2 [59]

☐ 小3 [60]

☐ 小4 [53]

☐ 小5 [37]

☐ 小6 [46]

☐ 中1 [49]

☐ 中2 [46]

☐ 中3 [46]

☐ 高1 [15]

☐ 高2 [19]

☐ 高3 [18]

【Ⅴ】基礎的環境整備の観点

☒ 基礎① ネットワークの形成・連携性のある多様な学びの場の活用

☒ 基礎② 専門性のある指導体制の確保

☒ 基礎③ 個別的教育支援計画や個別の指導計画の作成等による指導

☒ 基礎④ 教材の確保

☒ 基礎⑤ 施設・設備の整備

☒ 基礎⑥ 専門性のある教員、支援員等の人的配置

☒ 基礎⑦ 個に応じた指導や学びの場の設定等による特別な指導

☒ 基礎⑧ 交流及び共同学習の推進

☒ 全て選択/全て解除

【Ⅵ】合理的配慮の観点

☒ 合理①-1-1 学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮

☒ 合理①-1-2 学習内容の変更・調整

☒ 合理①-2-1 情報・コミュニケーション及び教材の配慮

☒ 合理①-2-2 学習機会や体験の確保

☒ 合理①-2-3 心理面・健康面の配慮

☒ 合理②-1 専門性のある指導体制の整備

☒ 合理②-2 幼児児童生徒、教職員、保護者、地域の理解啓発を図るための配慮

☒ 合理③-3 災害時等の支援体制の整備

☒ 合理③-1 校内環境のバリアフリー化

☒ 合理③-2 発達、障害の状況及び特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮

☒ 合理③-3 災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮

☒ 全て選択/全て解除

1 条件を
チェック！

2 検索！

条件を
チェック！

検索！

気になる事例を
ダウンロード！

ファイル

R01.0005JT2-AD.pdf

ダウンロード

ダウンロード数：213

【Ⅰ】対象児童生徒等の障害種

視覚障害・聴覚障害

【Ⅱ】対象児童生徒等の障害の程度

中学校（通常の学級・通級による指導）

【Ⅲ】対象児童生徒等の在籍状況等

【Ⅳ】対象児童生徒等の学年

A生徒は、注意欠陥多動性障害があり、通級による指導を受けているB中学校在籍の中学2年生である。身だしなみを整える等の基本的な生活習慣が身に付いていない。学習面では、提出物を忘れることが多く、集中力を持続させることや読み書きについて困難がある。こうした自分の清潔さが不十分であることや学習の苦しさ、宿題を提出することが難しい等ことから、自己肯定感が低い様子が見られた。

B中学校への入学後、通級による指導を受けたいとの希望がA生徒及び保護者から出された。通級による指導では、書くことや読むことの困難を克服し、達成感を味わうことで自己肯定感を高められるような支援を行った。ビジョントレーニングによる支援や、計算する部分を分かりやすく示したワークシートの工夫等を行った。

通常の学級では、A生徒が集中することが難しい時にすぐに教師が言葉をかけられるように、席位置を前方に配置することや、教科書にルビを振る等の配慮を行った。

また、市の福祉課と情報を共有し、家庭と連携を図り生活面の支援にも取り組んだ。これらを行った結果、A生徒は身だしなみを整える態度が向上したり、集中して学習に取り組むことができる場面が増えたりする等、生活面、学習面の改善を図ることができた。

ファイル名：R01.0005JT2-AD

1. 取組のキーワードについて

（1）対象児童生徒等の障害種（下のいずれかに●を付すこと。重複障害の場合は、併せ有する障害に全てに●を付すこと。）

視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、自閉症、情緒障害、学習障害、●注意欠陥多動性障害

中略

4. 対象児童生徒等への合理的配慮の実践

（1）【合理①-1-1】学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮

A生徒は、一斉授業において気になることがあると課題から注意がそれてしまい取り組むことが難しい。また、一度にたくさんの指示が出ると、何をすればよいかわからなくなってしまう様子が見られた。そこで、教師が声を掛けやすい座席にし、集中力が持続でき

3

るようにした。漢字学習の苦しさは、細かな部分に最後まで着目することのできない不注意からくるものと考えられたため、支援して、ビジョントレーニングを継続することとした。

また、忘れ物が多く、自分の物と友人の物の区別がつかないことからトラブルの原因にもなっていた。そこで、クリアファイルを教科ごとに用意し、授業に向けて準備する物の一覧表をクリアファイルの表面に貼り付けることで持ち物を確認できるようにした。



図2 持ち物一覧表のついたクリアファイル

合理的配慮の情報が満載！ 検討する際の参考に！

合理的配慮が
具体的に紹介され
ているよ！



事例をダウンロードして
使えるよ！

研修方法も詳しくわかるよ！

※合理的配慮

障害のある子供が、他の子供と平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校の設置者や学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことです。学校教育を受ける場合に個別に必要とされるものです。